

長 坂

文化の華の咲き薫る

平戸市立生月中学校
学校だより 第5号
(令和4年 6月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

日々の練習は裏切らない ～ 令和4年度 平戸市中総体「球技・武道大会」～

5月28日(土)・29日(日)の両日、今年度の平戸市中学校総合体育大会の球技・武道大会が市内各会場で開催されました。当日は、好天のもと、どの部も、これまでの練習の成果を十分に発揮し、全力で各競技に取り組んでくれました。今年度も、7月末に県大会が開催される予定です。出場する選手の皆さんの健闘を祈ります。保護者の皆様には、日々のご支援、大会当日の運営補助・応援など、本当にありがとうございました。



『自分の進路は、自分で決める』 ～ 令和4年度 高校説明会が開催されました ～



6月1日(水)、本年度の進路行事のスタートとなる高校説明会が、県内12の高校の先生方をお招きして行われました。当日は、各生徒の興味・関心に応じて、最大4つの高校の説明を聞くことができるようにしていましたが、どの生徒も真剣に各高校の説明に聞き入っていました。

今後、各高校のオープンスクールや親子進路学習会などが実施されます。

3年生の皆さんには、「自分の進路は、自分で決める」という姿勢で、進路選択・進路実現へ向けて努力してほしいと思います。頑張り、受験生!

コロナ禍と偏見・差別について ～ 第17回 平戸市「少年の主張」大会 ～

6月12日(日)、令和4年度第17回平戸市「少年の主張」大会が、平戸文化センター大ホールで開催されました。本校からは、3年生の神田珠優さんが出場し、『終わりの見えない世界から』という演題で、コロナ禍での偏見や差別の問題とその解消について、堂々と大勢の聴衆に訴えかけました。神田さんは、生月中の代表として、本当に熱心に練習に取り組み、当日も、緊張感に打ち克ち、立派な発表をしてくれました。

本当にありがとう! そして、お疲れ様でした。



花から学ぶことは いいことばかり ～ 今年度も学級園・長坂花壇が整備されています ～

今年度も、定永大地委員長をリーダーに、環境委員会の委員さん達を中心に、学級園や長坂花壇の整備が進んでいます。正面玄関近くの学級園には、市の「花いっぱい運動」でいただいた花苗などを、学級ごとに植えました。また、長坂の花壇には、昨年、採取しておいた種をまいたヒマワリが育つとともに、昨年の秋にきれいな花を咲かせたコスモスの種が自然に芽吹いて、立派なコスモス畑となっています。また、毎朝、環境委員会の生徒を中心に、花壇の水やりもしてくれています。今年もきれいな花が咲くことでしょう。皆さん、ありがとう。



『花を見ていると 素直になれる 花を見ていると 謙虚になれる 花から学ぶことは いいことばかり』